



住宅火災保険と住宅総合保険の違いについて

住宅火災保険・住宅総合保険

住宅火災保険・住宅総合保険は、住宅物件用の火災保険としてポピュラーな商品です。

ここでは火災保険の基本として、住宅火災保険・住宅総合保険、この2つの商品の仕組みと違いについて説明します。

住宅火災保険

住宅物件用の火災保険として一番オーソドックスな商品です。火災による損害のほか、落雷・破裂・爆発・風・ひょう・雪災による損害を補償します。また、地震保険を付帯することができます。

住宅総合保険

住宅火災保険の補償内容にプラスして、外来物の落下・衝突・水濡れ・騒じょう・労働争議・盗難・水災によって生じた損害などを補償します。また、地震保険を付帯することができます。

住宅火災保険・住宅総合保険の補償範囲

一般的な住宅火災保険・住宅総合保険の補償範囲は下記の通りです。内容を良く考えてお選びください。その他詳細は学生ハウジング(075-464-9000)にお問い合わせください。

損害の種類	住宅総合保険	住宅火災保険
火災	○	○
落雷	○	○
ガス爆発などの破裂・爆発	○	○
風災・ひょう災・雪災	○(※1)	○(※1)
水災	○(※2)	×
自動車の飛び込みなどによる飛来・落下・衝突	○	×
給排水設備の事故などによる水濡れ	○	×
騒じょうなどによる暴行・破壊	○	×
盗難	○	×

(※1)風災の場合の補償は損害額が20万円以上の場合に限ります。

(※2)水災は床上浸水または保険価額の30%以上の損害を受けた場合に対象となります。

「USAGI通信はメールでの送信も可能です。

メールでの送信をご希望の方は、

弊社ホームページ <http://3215.co.jp/> からメールアドレスをお知らせ下さい。」